

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 女子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 25 日 (日)

試合時間：10:40~

主審：森田 将史

副審：砂川 卓嗣

東海大学九州	○ 6 7	15	—1st—	17	● 6 0	福岡教育大学
		11	—2nd—	19		
		18	—3rd—	17		
		23	—4th—	7		

第 1 ピリオド

序盤から、ディフェンスで東海大にプレッシャーをかける福教大。東海大は # 1 0 井上を中心に攻撃を仕掛けるも、福教大のディフェンスに中々攻め切ることができない。中盤、両チーム激しいリバウンドの競り合いからセカンドショットで、互いに得点を重ねていく。その後、均衡状態が続く中、福教大は途中出場の # 1 3 宮本がバスケットカウントを決め、17-15 の福教大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

福教大は # 1 7 中尾がインサイドプレーで積極的に得点し、流れを掴みにかかる。対する、東海大は # 1 0 井上から # 9 豊田の合わせで得点し、反撃のきっかけを伺う。中盤、福教大は # 1 3 宮本のシュートをきっかけにリズムにのると、次々に得点を重ね、徐々に東海大を引き離しにかかる。これ以上離されたくない東海大は、# 1 4 小澤から # 1 0 井上の合わせで応戦するも、福教大に追いつくことができず、36-26、福教大が 10 点リードで第 2 ピリオドを終える。

第 3 ピリオド

10 点を追いかける東海大は # 6 山下が積極的に攻め得点をあげていく。対する福教大は、# 6 鶴川を筆頭に攻撃を組み立て、確実に得点を決め追従を許さない。そのまま白熱した点取り合戦を繰り広げる。終盤、東海大は # 1 4 小澤がバスケットカウントを決め、チームに勢いをもたらすと、# 1 0 井上がブザービーターを決め第 3 ピリオド終了。53-44、福教大が 9 点リードで勝負は最終ピリオドへ。

第 4 ピリオド

開始早々、東海大は 14 小澤の 1 on 1 で得点を決めてくる。一方、福教大は # 1 7 中尾のリバウンドショット、# 6 鶴川のドライブで得点を重ね、東海大を突き放しにかかる。逆転を狙う東海大は、残り 4 : 12、タイムアウトを請求する。するとタイムアウトをきっかけに、一気に試合が動き出す。東海大は # 1 4 小澤を中心に福教大の隙をつくると、# 7 赤坂のゴール下で 1 点差とし、残り 2 : 40、# 1 4 小澤の 3 P シュートで、遂に逆転に成功する。福教大はシュートを狙うも、焦りからか思うように決められず、そのミスをついた東海大が一気に攻め込み福教大を圧倒する。そのまま時間は流れ試合終了。最後まで諦めない姿勢を見せた東海大が、見事逆転に成功し勝利をつかんだ。